



社協だより **naha** 12月号

令和2年度より
毎月発行に
リニューアル
しました!



歳末たすけあい募金にご協力よろしく
お願いしま〜す!

もくじ

- 歳末たすけあい募金始まりました!... 1
- 歳末たすけあい募金とは?... 2・3
- 歳末たすけあい募金は
どんなことに使われているの?
- 子ども支援に関する事業からご報告!... 4
- 学生と考えるシニア男性の地域デビュー... 5
- 企業ボランティアの取り組み
- 活動アラカルト..... 6
- 相談案内..... 7
- ボランティア情報..... 8

歳末たすけあい運動

はじまりました!

つながり ささえあう みんなの地域づくり



Facebook・Twitter もやっています!
フォローして、チェックしてみてくださいね!



歳末たすけあい募金とは？

今年も12月1日から1カ月間「歳末たすけあい運動」を展開します。
 年末や新年を迎えるにあたり、地域の幅広い方々が参加する地域福祉活動を支援し、また、生活に困りごとを抱えた方々を支援する取り組みに活用させていただきます。新型コロナウイルスの影響により生活課題を抱えた世帯が増加しており、そのような状況において、より地域のつながり・支え合いが重要となります。
 皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします！

▶ 昨年度寄せられた募金額 ▶

8,155,411円

今年度目標額！

▶ 10,130,000円



| 目標額内訳 | |
|---------------|-------------|
| 歳末たすけあい事業項目 | 予算額 |
| 自治会・住民組織等助成事業 | 2,575,000円 |
| 地域見守り交流事業 | 2,400,000円 |
| 見舞激励金支給事業 | 2,385,000円 |
| 社協だより（広報）事業 | 1,323,600円 |
| 紙オムツプレゼント支給事業 | 325,000円 |
| 歳末おそうじ隊 | 222,000円 |
| 地域懇談会の開催 | 20,000円 |
| 事業事務費 | 879,400円 |
| 合計 | 10,130,000円 |

歳末たすけあい募金お振込み先

沖縄県共同募金会那覇市共同募金委員会
 会長 新本博司

沖縄銀行 田原支店 (普)1289246
 琉球銀行 金城支店 (普)23147
 沖縄海邦銀行 高良支店 (普)0537623

街中で街頭募金も実施しています！
 見かけたらぜひご協力お願いします！！



歳末たすけあい募金はどんなことに使われているの？

令和2年度

歳末たすけあい配分金福祉活動助成事業

福祉団体、当事者団体、自治会等が年末年始の時期に地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得て、福祉活動の推進や健全育成のための環境づくり事業として「年末年始大掃除とお花いっぱい活動」や「見守りマスク配布活動」等に対して助成支援します。（11月末現在35団体に助成）（担当：島袋）



▲手作りマスクを地域の方へ

令和2年度

歳末たすけあい見舞い激励金事業

何らかの事情により生活にお困りの世帯へ、少しでもあたたかい年末年始を迎えることができるよう助成を行うものです。激励金を受け取った世帯からは、「穴があくまで履いて「靴を買って」と言いきれなかった優しい子ども達に“安全”を贈ることができた。」「一日でも早く仕事復帰し、今度は自分がたすけあい募金に協力できれば。」等といった喜びの声が沢山届いています。（担当：新垣）



令和2年度

地域見守り交流事業

日頃、外出の機会が少ない高齢者が集い、地域の方や子ども達との交流を楽しみながら、顔のみえる関係づくりができるよう、毎年開催している事業です。今年度はコロナ禍の中、各民児協での交流の在り方を検討いただき、新たな取り組みとしてマスク配布や前年度同様、弁当配布を行うことになりました。今後も感染予防に気を配りながら交流を図りつつ、見守り活動も行っていきます。（担当：當山）



▲お弁当配布が、つながりづくりのきっかけに！



お元気ですか？
お弁当持ってきました！

障がい児（者）紙オムツプレゼント事業 紹介

本事業は、皆様の善意によって集められた「歳末たすけあい募金」と「ボランティアBOX」で回収された古い切手を換金したお金を合算し、毎年1回、在宅にて生活されている支援制度を利用できない障がい児（者）の方々や家族の経済的負担を軽減し、障がい児（者）の福祉の増進を図ることを目的としています。ボランティアBOX設置や切手寄贈についてのご相談は、地域福祉課ボランティア担当まで。（担当：玉城）



子ども支援に関する事業からご報告!



吉野家さん
ありがとうございます
おいしいです!

吉野家が居場所に牛丼を毎月提供

牛丼チェーンの吉野家さんが「子どもたちに温かい牛丼を食べてもらいたい」と、9月から那覇市内の子どもの居場所を通じて牛丼を提供するプロジェクトが進んでいます。

毎月1回の提供で、9月には89食、10月28日には115食の温かく美味しい牛丼を届けました。子どもたちからは「とってもおいしい」、保護者からは「外食する機会が少ないので、子どもがとても喜んでいる」と好評です。

那覇社協の「こども食堂等支援事業」との連携企画で、吉野家さんにとっても初めての子ども支援プロジェクトということですから。那覇での取り組みをモデルにしながら、全国に支援を広げていきたいとしています。(担当：浦崎)



KUKURUパインケーキ2千個 ハロウィン企画で大活躍

パインケーキの製造販売などを手掛ける「KUKURU」さん(那覇市久茂地)が10月28日、「パインアップルケーキ」と「紅芋パインアップルケーキ」計約2千個を寄贈してくれました。ハロウィンイベントで配るお菓子として子どもの居場所などで使わせていただきました。

同社の阿波根さんは「食べた子どもたちが笑顔になることが作る側としてもうれしい」と話していました。(担当：浦崎)



今年度初の開催

「子どもの居場所代表者連絡会 & 研修会」

10/29(木)に、コロナ禍で延期していた代表者連絡会をやっと開催することができました!

万全な感染予防対策のもと、前半は「食の安全」や「子ども食堂保険」についての研修、後半はパワーポイントで上半期を振り返った後、グループワークで意見や情報交換を行いました。久々の開催だったためプログラム内容が満載となりましたが、皆さん一同に集まることで新たな活動のヒントやエールが交わされていました。(担当：城間)



アース製薬が虫よけ製品など 2900点を寄贈

アース製薬(東京)が10月2日、那覇社協に虫よけスプレーやモンダミン、洗口液など11商品193箱約2900点を寄贈してくれました。沖縄出張所の齋藤賢一営業課長は「地域の子どもの体を守ることに貢献していきたい」と話してくれました。

コロナ対応の換気で窓などを開けるため、虫よけ製品のニーズは高く、受け取った子どもの居場所や世帯にとっても喜ばれました。(担当：浦崎)



学生と考える



シニア男性の地域デビュー!!

コロナ禍で、現場実習に行けない社会福祉士を目指す専門学生のために、ゲスト講師として地域福祉の現状と地域包括ケアシステムのお話をしてきました。後半はワークショップ形式で「男性の社会参加」をテーマに、シニア男性の地域デビューを学生目線で楽しみながらアイデアを出してもらいました。若者らしいアイデアにこちらも沢山の刺激をいただきました。

高齢化が進む現代においては、シニア男性の社会的孤立が問題視され、定年すると多くの男性は家庭しか居場所がなくなります。定年後のセカンドライフを生き生きと過ごすための仲間作りや居場所づくりが求められています。学生のアイデアをヒントに、今後も地域づくりの実践に活かしていきたいと思います。(担当：仲程)



企業の社会貢献活動

株式会社 環境設計国建様



秋晴れの気持ちの良い休日、小禄老人福祉センター(かりゆしうるく)に於いて、株式会社 環境設計国建様による清掃ボランティア(樹木伐採・撤去作業)がありました。樹木が繁茂するスピードは思いのほか速く、なかなか大規模な環境整備が出来ないという悩みを抱えている市内の施設に救いの手を差し伸べてくださっています。

社員のご家族も参加して、アットホームな雰囲気でのボランティア。今回は小禄児童館の子ども達に対して、ボランティアの意義等も伝えていただきました。

どうもありがとうございました。(担当：上原)

とても綺麗に
仕上げられました!
ありがとうございます!





地域見守り隊と 福祉協力員とは？

地域見守り隊

はいさい見守り訪問です！ 「繁多川自治会4丁目」

今回、平成27年2月に地域見守り隊に認証された繁多川4丁目地域見守り隊の活動について紹介します。

見守り活動で大切な「見つける」「見守る」「繋ぐ」の活動サイクルで、那覇社協、那覇市地域包括支援センター、公民会、婦人会、学校などと連携し、課題を抱える方へ支援を行っています。



▲新田自治会長と見守り隊員



▲見守り隊員みなさん、会議中

新型コロナウイルス感染予防対策を取りながら活動を継続し、見守り訪問の際に、物資が必要な世帯に対して、消毒液・マスク・食品などの提供も行っています。

「繁多川地区は人口が1万人と大規模です。見守り隊員は足りない状況で4丁目以外の繁多川地域にも活動を広げたい。見守り隊員募集中です。」と繁多川自治会の新田勇自治会長からお話をうかがいました。

ゆいまーのある地域の繋がりを目指し、支援の輪を広げるため見守り活動に取り組んでいます。地域の困っている世帯に対して、温かな支援や活動へのご協力よろしくお願いします。(担当：山城)

福祉協力員

みつる 三二六工務店 福祉協力員養成講座

去る10月13日(火)、三二六工務店にて養成講座を開催し、7名の福祉協力員が誕生しました！その中で、見守り活動の必要性や見守る際のポイントについて説明致しました。

質疑応答においては、活発な意見交換が行われ、従業員の皆さまの意識の高さが伝わってきました。今後は日頃の訪問業務を行う中で、見守り活動にご協力頂けることになり、心強く感じています。

那覇社協としましても、地域包括支援センターや関係機関との連携を図りながら引き続き地域の見守りをバックアップして参ります！(担当：當山)



みんなで
見守ります！



那覇社協では、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを進めるために平成26年度より、自治会などによる「地域見守り隊」や企業による業務中の見守り等を推奨する「福祉協力員」の養成など見守り活動の推進をしています。

ちよつと vol.8

脳トレ

漢字ヒラメキ トレーニング

次の文字を組み合わせ出来る熟語は何でしょう？

- ① 木 周 且 言 =
- ② 言 子 女 平 =
- ③ 糸 木 一 会 =



※答えはP8にあります

なは社協 相談窓口のご案内

ふれあい福祉相談室 ☎ 857-7780

生活上の心配ごと、悩みごと、どのようなことでも気軽に相談できる一般相談・司法書士相談があります。
(秘密は厳守で相談は無料です)

生活福祉資金貸付事業 低所得者世帯、障がい者世帯、高齢者の属する世帯に対する資金貸付

司法書士専門相談 毎月第2・4金曜日/午後2時～4時 予約制

ボランティア活動・行事用保険 ☎ 857-7766

ボランティア活動・行事用保険は、ボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや賠償を補償します。

デイサービスあしびなー ☎ 080-1739-1355

利用者の方々が住み慣れた地域から通い、日々、生きがいのもてる暮らしを応援し、ご家族の身体的、精神的な負担を軽減します。

那覇市障がい者生活センター「ゆいゆい」 ☎ 891-8454
FAX.857-6052
在宅で生活する障がい者が「自分らしく」暮らしていけるように支援をしています。
●ピア(同じ仲間)サポート ●サービス利用計画の作成

地域福祉権利擁護センター ☎ 857-4525
FAX.857-6052
日常生活自立支援事業
認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者などで、自分で判断することが難しい方々の福祉サービスの利用手続きや、医療費・公共料金の支払い等の日常的な金銭管理のお手伝い、書類の預かりサービスを契約に基づいて行っています。

居宅介護支援事業 ☎ 891-8236
FAX.859-8388
安心して在宅生活が営めるように、家族、医療、介護保険サービス事業所等と連携を図ると共に、社会資源を活用しながら支援を行ないます。

ホームヘルプステーションわかば ☎ 859-8383
FAX.859-8388
ご自宅に介護専門職が訪問し、
身体介護及び生活支援サービスを提供します。
●訪問介護
●総合事業
●障がい福祉サービス

医療保険療養費支給申請ができます

ご自宅や介護施設まで出張施術します

沖縄本島全域、および宮古島、伊良部島、石垣島、八重山諸島、久米島、伊江島で訪問治療します。

治療内容 はり、お灸、マッサージ

琉球治療院 詳しくはwebを検索! 琉球治療院 検索 お気軽にお問い合わせください 【営業時間 9:00~18:00】 ☎ 0120-680-006

ボランティアセンターだより



傾聴ボランティア養成講座



日時 令和3年1月15日(金)

①14時～15時頃まで ②18時～19時頃まで
※①か②のいずれかでご都合の良い時間(1時間)に受講してください。

場所 那覇市総合福祉センター(那覇市金城 3-5-4)

講座内容 傾聴ボランティア養成講座

対象 傾聴について関心のある方。年齢性別資格等は問いません。

定員 ①、②いずれも先着15人限定

受講料 無料

募集期間 令和3年1月13日(水)まで

備考
・受講後の資格取得等に繋がる講座ではございません。
・①の場合、14時～は駐車場が使用出来ません。公共交通機関をご利用の上、お越しくださいませ。
・受講後は那覇社協ボランティア市民活動センターへの登録をよろしくお願ひします。

募集

ボランティアBOX寄贈



日本ホーリネス教団・那覇教会様より、ボランティアボックスの寄贈がございました。今年度、すでに2回目となる寄贈です。

箱に満杯の使用済み切手と書き損じハガキをお預かりいたしました！ありがとうございます。

切手ボランティアの皆様が仕分け活動をしてくださるおかげもあり、今年度も歳末紙おむつプレゼント事業をご案内することができます。皆様のあたたかなご支援に感謝申し上げます。(担当：上原)

ボランティアBOX取組団体

(9月・10月受付団体) ※順不動

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 高良 節子 様 | 9. 有限会社 大雅 |
| 2. 兼城 みどり 様 | ケアステーション・マナ |
| 3. 株式会社 若狭サービス社 | 10. 牧港建設 株式会社 |
| 4. 株式会社 屋島組 | 11. BIZ.REFINE 株式会社 |
| 5. おきなわ法律事務所 | 12. 株式会社 七和 |
| 6. 那覇市役所福祉政策課 | 13. 沖縄県庁 地域保健課 |
| 7. 沖縄ゼロックス 株式会社 | 14. こども発達支援センター |
| 8. 首里大名町自治会 | |

寄附者ご芳名

令和2年10月11日～
令和2年11月10日までの
寄附金状況(敬称省略)

1,033,000円

一般寄付

与儀純子・小渡輝雄・安村美智子
浄土真宗本願寺派本願寺沖縄別院

令和2年4月1日～令和2年11月10日

寄付金総額

6,717,607円

編集後記

一年はあっという間に過ぎ12月となりました。本格的に冬の寒さを感じる今日この頃です。皆さまもどうぞ体調にお気をつけてお過ごしください。

今年は新型コロナウイルスの影響を大きく受け、例年とは違う年となりました。そんな中でも多くの皆様のご協力を頂きながら社協事業を推進することが出来ました。ご協力頂きました皆様、誠にありがとうございました。来年もどうぞよろしくお願いいたします。(垣花)

ちょっと脳トレ vol.8 答え

- ① 調査 ② 好評 ③ 絵本

